

## テーマ名 サークュラータウンの提案

### 持続可能な住まいを所有からサービスへ

チーム名：サーキュラーエコノミー  
 メンバー：今井 涼子、小栗 和彦、土屋 友和、吉濱 司  
 アドバイザリー講師：入澤 寿平、鈴木 英司、羽田 裕、加藤 慎也

### 現状の把握

#### なりゆきの姿

子供が相続しなければ  
空き家に

現役世代の家は  
高齢者にミスマッチ

老老介護が増える

住宅ローンに追われる  
現役世代

#### ありたい姿

空き家が  
生まれない町

引退後は  
平屋でゆったり

介護をサポート

住宅ローンに  
縛られない現役世代

### 20年後に向けた提言の概要

持続可能な住まいを  
「所有からサービス」へ転換  
全ての世代に上質な暮らしを提供する

### 提案の内容

持続可能な住まいを所有からサービスに変えることで、空き家という廃棄物を出さずに循環して住み続けられる、サーキュラータウンの提案

- ☑ 持続可能な住まいの建築仕様
  - 高耐久性住宅&ZEH
  - 世帯構成対応した住宅構成
  - スケルトンインフィル構造
- ☑ ライフスタイルサブスクリプション
  - 世代ごとに変わるニーズに合わせた暮らしを実現
  - 様々な世代の様々なライフスタイルに対応
- ☑ 計画的な保守点検と最新技術へのアップデート
  - 「構造躯体」「屋根」「外壁」「太陽光発電設備」「窓・開口部」「給排水設備」それぞれに応じた点検・補修・交換を実施

### 提案実現のための具体的な取組 (アクションプラン) と実現可能性

サーキュラシティへの取り組みを実践中の蒲郡市を、本取組を実現する場所として提案

#### 計画スケジュール

		2024	2030	2033	2037	2040
世帯数	土地調査		50	400	900	1500
対象	都市計画		若者、ファミリー 高齢者、外国人 (モニター募集)	(一般公募)		
住宅様式	建築協定		戸建て：10戸 マンション：40室	50戸 300室	100戸 400室	200戸 400室
家賃	協力企業誘致		7~10万【戸建て】 8万【マンション】 メンテ・電気代込み			
場所			温泉跡地	海エリア	山エリア	...

居住エリアを順次拡大

### 波及効果

町の中で様々なサイクルが回転  
雇用も創出

「快適な暮らし」と「サーキュラーエコノミー」の両立

## 「あいちモデル」を 全国展開

### 環境で儲かる ビジネスモデルに